

# 「深谷台小学校・俣野小学校」通学区域と 学校規模の適正化検討委員会ニュース

発行日：平成 28 年 6 月 15 日

発行：検討委員会事務局

**第 11 回検討委員会 開催**

☆平成 28 年 5 月 24 日（火）午後 7 時から

大正小学校 図書室

## 1 はじめに

- ◇第 11 回検討委員会では、俣野小学校で開催した保護者説明会の様子や教育委員会等に提出されている請願書等の内容について、事務局から報告しました。
- ◇統合校の学校名、意見書（案）、通学安全点検、当検討委員会宛てに提出された請願書への対応について検討を行いました。

- **各委員から様々なご意見がありましたが、統合校の校名は「横浜深谷台小学校」となりました。**
- **これまでの検討結果をまとめた「意見書（案）」の内容について確認するとともに、今後、横浜市学校規模適正化等検討委員会へ意見書を提出することとなりました。**
- **通学安全点検のルート案などについて確認しました。**
- **当検討委員会宛ての請願書については、次回検討委員会にて回答内容を確認することとなりました。また、上申書については事務局が意見を聴き、対応することとなりました。**

## 2 学校名アンケートについて（集計結果・票数順）

合計 680 票の応募（有効票のみ）をいただきました。（内訳：地域・保護者の皆さんから 357 票、両校の児童から 323 票。4 票以下は紙面の都合上、省略）（※）児童応募数は応募総数の内数

名前	読み	応募総数	児童 応募数 (※)	主な理由
深谷台/深谷代/ 深野台	ふかやだい	475	193	・深谷台小校舎を使うから。 ・慣れ親しんだ名前だから。
ドリーム/夢	どリーむ	15	12	・夢いっぱい的小学校になってほしいから。 ・昔、近くにドリームランドがあったから。
俣野台	またのだい	11	6	・両校名を合わせました。 ・俣野公園が近くにあり、俣野と深谷台が混ざっているから。
夢野台/ゆめ野台/ ゆめの台	ゆめのだい	9	6	・ドリームランドの「夢」、俣野小の「野」、深谷台小の「台」。 ・夢のある俣野小と深谷台小。
さくら	さくら	8	5	・さくらのように笑顔で満開になる小学校になるように。
深俣	ふかまた	8	5	・両方の名前が付いてるから。 ・両方の名前が残るから。
深谷台・俣野/ 深谷台俣野	ふかやだい またの	8	4	・2つの名前を合わせました。 ・両方の名前を残したいから。
夢が丘/ゆめが丘/ 夢ヶ丘	ゆめがおか	8	2	・ドリームランドの近くにあり、未来への夢を持ってほしいから。 ・この地では、「夢」がキーワードになっているから。
深野	ふかの	7	6	・深谷台と俣野を組み合わせたらいいかなと思いました。
深谷・俣野/ 深谷俣野	ふかやまたの	6	5	・深谷台小と俣野小をどちらにしようか迷ったので、 二つの学校の名前を合わせました。 ・両方の名前を残したいから。
新深谷台	しんふかやだ い	5	3	・新しい出発なので。 ・新しい学校ということがすぐに分かるから。
俣野	またの	5	2	・名前だけでも残しておきたいから。 ・俣野公園の近くにあるから。
横浜深谷台	よこはま ふかやだい	5	1	・横浜が誇る学校になってほしいから。

## 【検討の結果】

「深谷台小学校」、「俣野小学校」という現校名を除いて無記名投票を実施し、候補案を絞ることとなりました。

【投票結果（投票総数：21票）】

「横浜深谷台小学校」	：11票	「さくら小学校」	：2票	「俣野台小学校」	：1票
「ゆめのだい小学校」	：4票	「ゆめがおか小学校」	：2票	「谷戸小学校」	：1票



最終決定方法として、複数の票が入った「横浜深谷台小学校」、「ゆめのだい小学校」、「さくら小学校」、「ゆめがおか小学校」から選定することとし、無記名投票を実施しました。

【投票結果（投票総数：21票）】

「横浜深谷台小学校」	：10票	「さくら小学校」	：2票
「ゆめのだい小学校」	：9票	「ゆめがおか小学校」	：0票



統合校の校名は、「横浜深谷台小学校」に決定しました。

## 3 事務局からの報告事項

(1) 俣野小 保護者説明会の開催報告（平成28年5月17日 俣野小学校 多目的室）

俣野小学校で開催した保護者説明会の様子を報告しました。

保護者・地域の方にお集まりいただき、事務局から「第10回検討委員会の内容」、「通学安全点検」、「交流事業」について説明しました。

参加者の方からは、「①学校統合に伴う経過措置として、指定地区外就学許可制度を弾力的に運用する期間を3年間としたのはなぜか」、というご質問や、「②通学安全点検は、登下校の時間にも実施してほしい」といったご意見がありました。

事務局からは、「①通う学校が変わる子どもたちの負担を考慮し、3年間とさせていただきました」、「②関係校や関係者と連携して対応していきます」と回答しました。

## 4 意見書（案）について

これまでの検討結果をまとめた「意見書（案）」を事務局から提示し、内容を確認しました。

【意見書の主な項目】※意見書の最終版（全文）は次号に掲載予定です。

### ○ 小規模校対策の計画案

#### ・小規模校対策についての考え方

様々な意見がありましたが、児童の教育環境の維持・向上を図るため、深谷台小学校・俣野小学校の2校を統合することを確認しました。

## ・統合の実施方法

統合後に使用する学校施設は、現在の深谷台小学校が適当と考えます。

統合の時期は、平成29年4月が適当と考えます。

## ・統合校の通学区域

基本的に、現在の深谷台小学校と俣野小学校の通学区域を合わせた通学区域が適当と考えます。

また、俣野小学校の通学区域のうち、深谷団地自治会、戸塚芙蓉ハイツ自治会及びファミリー戸塚自治会については、大正小学校の通学区域に変更すること、さらに深谷小学校の通学区域のうち、環状4号線の西側の地域を統合校の通学区域に変更することが適当と考えます。

なお、児童の心情等にも配慮するため、統合から3年間は指定地区外就学許可制度を弾力的に運用するとともに、個々の事情をよく確認した上で指定校以外の学校への就学についても十分に配慮していただくようお願いいたします。

## ○ 統合校の学校名

統合校の名称は、「横浜深谷台小学校」とすることが適当と考えます。

## ○ 跡地利用について

統合により生じる土地建物の活用に関しては、現在の学校が地域に親しまれ、愛される施設として様々な役割を担っていることから、地域などの意見・要望を十分に踏まえ、反映していただけるようお願いいたします。なお、跡地利用については、地域が中心となって、本検討委員会終了後も引き続き検討し、要望を取りまとめ、関係区局に報告することが適当と考えます。

## ○ 通学安全要望

通学安全については、多面的な視点で児童の通学安全を確保する必要があると考えます。

具体的には、今後、地域、保護者、学校関係者が中心となって、

通学路及び通学区域の危険箇所の点検、通学路案の検討・設定、通学路の安全マップの作成、通学安全パトロールの強化、見守り隊の拡充などに取り組んでいきます。

なお、小規模校対策による統合という事情も考慮し、必要な改善及び支援については、教育委員会並びに区役所など、関係機関は最大限の努力をお願いいたします。

## ○ 付帯事項

検討委員会の再開後に個人や団体から、統合をとりやめてほしいという請願等を複数いただいております。統合校の学校運営においては、これまで地域が築いてきた教育的成果と伝統を受け継ぎ、新たな歴史を築いていくことを強く希望します。

## 5 検討委員会での主な質問・発言 (★委員 →事務局)

※同じ数字は同じ委員からの発言

(請願書等について)

- ★1 上申書は教育委員会宛てではなく、当検討委員会宛てということですね。
- ★2 事務局は、「俣野小保護者には説明会等で説明をしています」と言いますが、統合について理解していない方もいらっしゃいます。
- ★3 確かに説明会を何度も開催していただいておりますが、回答がないことに不安を感じている保護者がいることも事実なので、この会議で、上申者の方々から意見を聴くことをお願いしたいと思います。
- ★4 俣野小で何度も説明会を開催したこと及び当日の質疑の内容は、当検討委員会で報告を受けているので、私はその必要はないと思います。

★5 検討委員は各団体の代表者です。代表者は各団体の意見を集約して、この会議で伝えることが役割なので、上申者の方々の意見をこの会議で聴く必要はないと思います。

→ 様々なご意見があるので、上申者の方々のご意見は、教育委員会がしっかりと聴いて対応させていただくということではいかがでしょうか？ ⇒ 了承されました。

(統合校の学校名について)

★4 アンケート結果に「横浜深谷台」という名前がありますが、「横浜」を付けてもいいのでしょうか？

→ 横浜市立の学校で、中区に「横浜吉田中学校」という学校があります。このように「横浜」を付けていただいても構いません。

★6 アンケート結果は「深谷台」が多いですが、俣野小の子どもたちの心情も汲んでいただいて、できれば新しい名前を検討していただきたいと思います。

★7 アンケート結果で全て決まるわけではなくて、あくまでも参考にして検討するということですね？

→ そのとおりです。

★8 現行の名前をそのまま残すのはどうかと思いますが、アンケート結果もそれぞれの方の意見が反映されているので、それは汲み取ってほしいなと思います。

★9 投票で決めるのがいいと思います。

★8 一度投票し、票が多かったいくつかの候補で再度投票するというやり方はいかがでしょうか？

→ 「深谷台小学校」、「俣野小学校」という現校名を除いて無記名投票を実施し、票が多かったいくつかの候補で再度、投票するというやり方でいかがでしょうか？ ⇒ 了承されました。

★1 2回目の投票のやり方についてですが、1回目の投票結果の上位2案で実施するか、上位4案で実施するか、どちらが良いか多数決を採りたいと思います。 ⇒ 上位4案となりました。

→ 投票の結果、統合校の校名は「横浜深谷台小学校」となりました。

(通学安全点検について)

★10 可能であれば、現在、俣野小通学区域から指定地区外就学許可制度で深谷台小に通われている方からの意見も聴いたほうが良いと思います。

(意見書(案)について)

★1 今までの経過がよくまとまっている内容だと思います。最終的な文言の調整は三役に一任していただいて、意見書を横浜市学校規模適正化等検討委員会へ提出したいと思いますが、よろしいですか？

⇒ 了承されました。

【次回日程】 第12回「深谷台小学校・俣野小学校」通学区域と学校規模の適正化等検討委員会

平成28年6月29日(水) 19時から

「深谷台小学校・俣野小学校」通学区域と学校規模の適正化検討委員会では、皆様からのご意見を受け付けております。FAXかEメールで、事務局(学校計画課)までご連絡ください。

「深谷台小学校・俣野小学校」通学区域と学校規模の適正化検討委員会事務局(学校計画課)

電話：045-671-3252 FAX：045-651-1417 Eメール：ky-totsuka@city.yokohama.jp

「深谷台小学校・俣野小学校」通学区域と学校規模の適正化検討委員会の経過、横浜市の基本方針等はインターネットでも見ることができます。

「深谷台小学校・俣野小学校」通学区域と学校規模の適正化検討委員会

<http://www.city.yokohama.lg.jp/kyoiku/gakku/shoukibo/>

横浜市立小・中学校の通学区域制度及び学校規模に関する基本方針

<http://www.city.yokohama.lg.jp/kyoiku/kyoiku-info/gakku-houshin.html>